

## 令和7年度「住まいやライフスタイルに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

### 1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q14「今後の住宅政策において、特に力を入れてほしい分野」では、半数以上が「ウ マンションの管理・再生に対する政策」、「エ 空家対策に関する政策」、「オ 高齢化社会・セーフティネット住宅に関する政策」を選択しており、1/4以上が「ア 子育て世代・若年層に対する政策」を選択しています。この結果を踏まえ、令和8年度に開催する住宅政策審議会での議論の材料にするなど、今後の住宅政策の検討に活用します。

### 2 アンケートを実施した感想

これまでも市民の皆様から様々な機会で、ご意見・ご要望を伺ってきましたが、今回のアンケート調査を通じて、改めて多くの方が住宅、住環境に対して多様な思いを持っていることを認識しました。

### 3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

住生活に関する率直なご意見をいただき、大変参考になりました。今後も、市民の皆様の一ひとりのライフスタイルに応じた豊かな暮らしを実現するため、引き続き住宅施策の推進に努めていきます。

担当：建築局住宅政策課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。